

# 焼津



広報やいづ 臨時号 2022-05-15

Yaizu City Public Relations No.1423

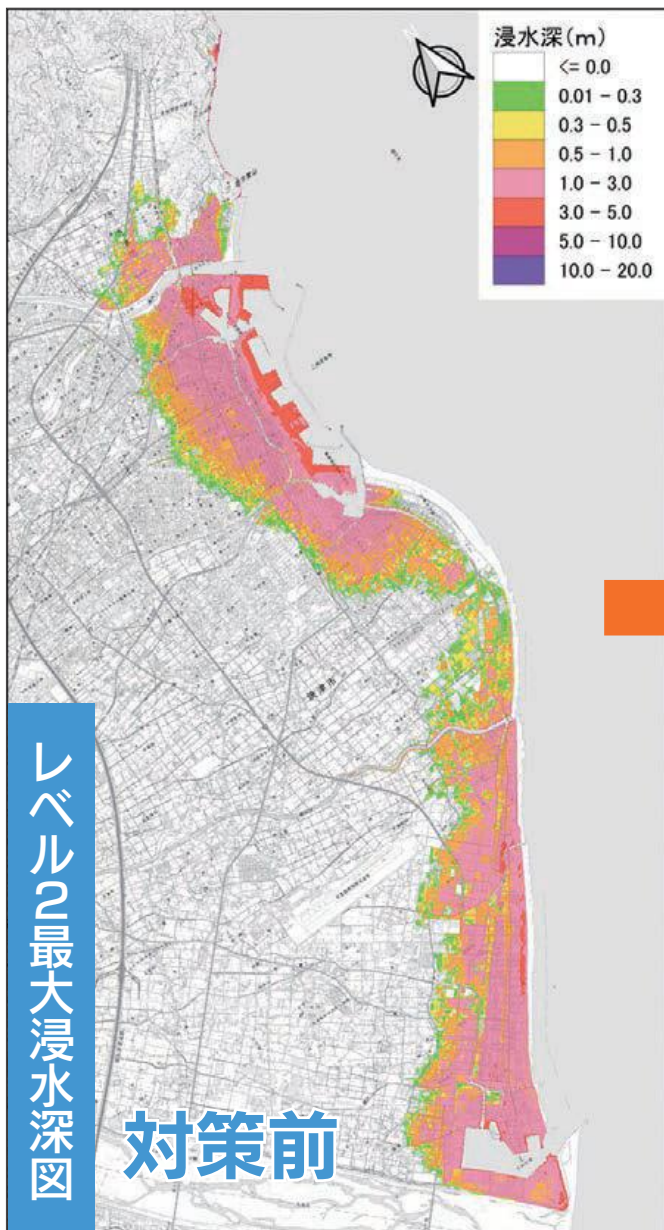
防災特集号

防ぐ 逃げる 備える

## 焼津市津波シミュレーション結果

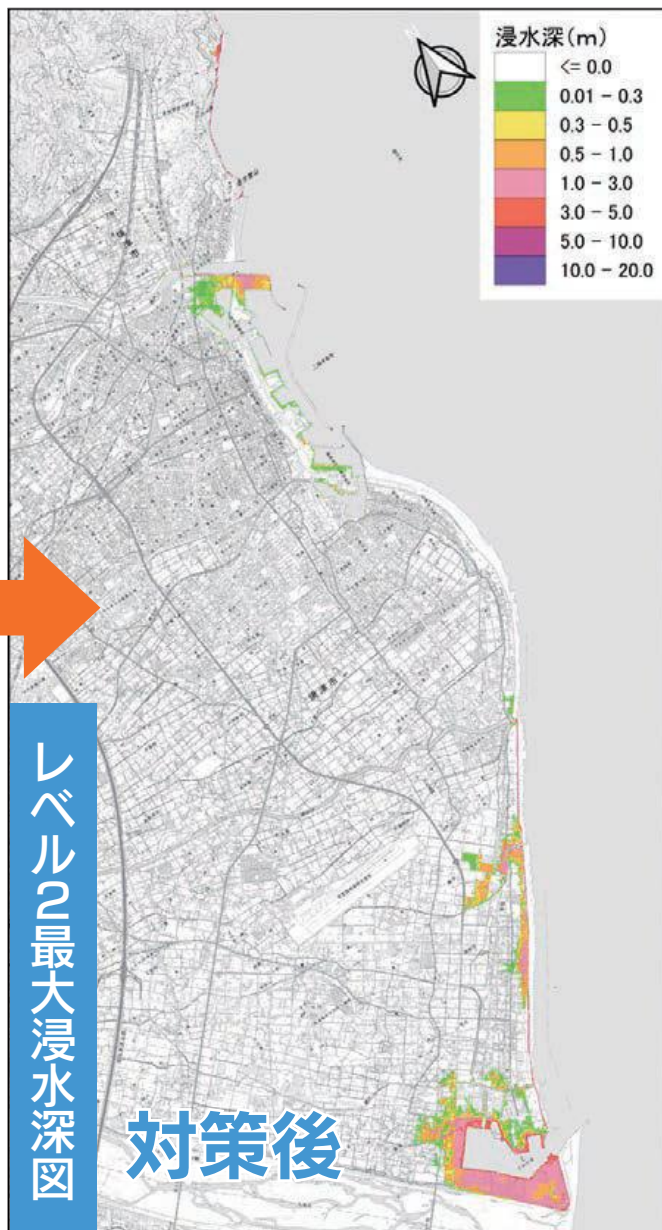
### 津波対策施設整備前

※堤外地の浸水は着色されていません。



### 施設が完成した場合

※施設の効果が最大限発揮された場合。  
※堤外地の浸水は着色されていません。



## 津波対策施設の整備後、津波浸水面積が85%減少

焼津市では、東日本大震災での教訓を踏まえ、想定される被害を可能な限り軽減することを目指して、ハード・ソフト両面の対策を組み合わせた地震津波対策に取り組んでいます。

このたび、津波対策施設整備における、発生頻度は極めて低いが、発生すれば甚大な被害をもたらす、あらゆる可能性を考慮した最大クラスの津波（レベル2津波）に対する減災効果の検証を目的に、焼津市津波シミュレーションを実施しました。

※本シミュレーションは、津波対策施設の高さが津波襲来時においても維持され、その効果が最大限発揮された場合として焼津市が独自に行ったものです。

### ■焼津市津波シミュレーションの結果

シミュレーションの結果、本市で既に整備済みの施設に加え、現在整備中または今後整備予定、検討中の施設が完成し、施設の効果が最大限発揮された場合、最大クラスの津波による市内の浸水面積が85%大幅に減少されるという結果となりました。

施設整備の減災効果については、3ページをご確認ください。